

事後評価調書

I 事業概要																											
事業名	農業農村整備事業（たん水防除事業）																										
地区名	しんしんでん 新々田地区																										
事業箇所	とよはしし 豊橋市																										
事業のあらまし	<p>本地域は、愛知県の東部に位置する流域面積 337.7ha の低平な農業地域である。また、豊橋鉄道渥美線といった公共施設もあり、市民生活のうえでも重要な地域になっている。</p> <p>地区内の排水は2か所の排水機場（新々田排水機場、福住排水機場）により田原湾へ強制排水していた。</p> <p>しかし、流域開発による降雨流出量の増加や既設排水機場の老朽化に伴う排水能力の低下により、地区の排水状況は著しく悪化し、豪雨時にはしばしば農地や農業用施設、公共施設等に湛水被害が発生していた。</p> <p>このため、機能低下が著しい新々田排水機場を更新整備することにより湛水被害を防止し、農業経営の安定と県民生活の安全・安心を図ることを目的として、2009年度からたん水防除事業新々田地区を実施し、2014年度に完了した。</p>																										
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>機能低下した既設排水機場を更新整備し、農地、農業用施設及び公共施設等の湛水被害を防止する。</p> <p>（計画基準雨量：325mm/3日、1/20年確率雨量）</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																										
事業費	事業費	内訳																									
	7.4億円	■工事費 6.7億円、■用補費 0.1億円、■その他 0.6億円																									
事業期間	採択年度	2009年度	着工年度	2010年度	完成年度	2014年度																					
事業内容	排水機場 1箇所																										
II 評価																											
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>事業完了年度からの5年間で、最大3日連続雨量は2014年10月4日～10月6日に222.5mm（最大1時間雨量42.5mm）を観測したが、農地や公共施設等の湛水被害は発生していない。</p> <p>降雨実績 （豊橋観測所降雨データ）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>計画</th> <th>2014</th> <th>2015</th> <th>2016</th> <th>2017</th> <th>2018</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大3日連続降雨量</td> <td>325.0mm</td> <td>222.5mm</td> <td>180.0mm</td> <td>83.0mm</td> <td>180.5mm</td> <td>108.5mm</td> </tr> <tr> <td>（最大1時間降雨量）</td> <td>(53.1mm)</td> <td>(42.5mm)</td> <td>(36.5mm)</td> <td>(37.5mm)</td> <td>(30.5mm)</td> <td>(16.5mm)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>最大3日連続雨量は計画基準雨量以下であるが、湛水被害は発生しておらず、本事業は地域の農業経営の安定と県民生活の安全・安心に寄与していると評価できる。</p>					区分	計画	2014	2015	2016	2017	2018	最大3日連続降雨量	325.0mm	222.5mm	180.0mm	83.0mm	180.5mm	108.5mm	（最大1時間降雨量）	(53.1mm)	(42.5mm)	(36.5mm)	(37.5mm)	(30.5mm)	(16.5mm)
	区分	計画	2014	2015	2016	2017	2018																				
最大3日連続降雨量	325.0mm	222.5mm	180.0mm	83.0mm	180.5mm	108.5mm																					
（最大1時間降雨量）	(53.1mm)	(42.5mm)	(36.5mm)	(37.5mm)	(30.5mm)	(16.5mm)																					
2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>																										

Ⅲ 対応方針	
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。
同種事業に反映すべき事項	更新整備を行う場合は、既設の施設を活かしながら施工するなど、事業実施中においても湛水被害防止に配慮する。